

自分を大切に 周りの人を 大切に



～人権週間～

12月4日～10日は人権週間です。

1948年（昭和23年）12月10日の国連の総会で「世界人権宣言」が採択されたことを記念し、1950年（昭和25年）の国連総会で12月10日を「人権デー（Human Rights Day）」と定めるとともに、全ての加盟国の実施を呼びかけました。

日本では、世界人権宣言採択の翌年の1949年（昭和24年）、法務省と全国人権擁護委員連合会が、12月4日～10日までの一週間を「人権週間」と決めました。

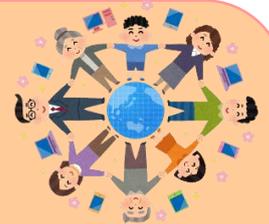
12月10日は、日本だけでなく世界の色々なところでも「人権」について考える日になっています。

人権週間は、一人ひとりの違いを認めたり、自分や周りの人のよいところを見つけたりして、それぞれが大切な存在であることを知る、大切な一週間です。

立入が丘小学校でも、「人権について考え、自他ともによりよく生きようとする心情や態度を育てる」「自分と人との違いを知り、受け入れて、相手お尊重する心情や態度を育てる」ことをねらいとして、毎年、人権週間の前後の期間を通して、人権に関する取組を行っています。

12月4日（月）に開催する人権集会では、「みんなでつながり つくろう しあわせの“わ”」をテーマに、人権標語を発表したり、手話の歌を歌ったりして、人権について考えます。自分や周りの人を大切にすることを育ててほしいと願っています。

自分のどんなところが好きですか？
「元気なところ？」「明るいところ？」
自分の素敵なおところを見つけた分、
自分のことをもっと好きになれるかもしれません。



家族や友だちなど、周りの人のどんなところが好きですか？
「いつも優しいところ？」「力もちなところ？」「おもしろいところ？」
改めて考えることで、周りの人の素敵なおところにたくさん出会えるかもしれません。
得意なことや苦手なことも人それぞれです。

一人ひとりが優しい気持ちをもって、困っている人がいたらそれぞれの得意なことを生かして助け合えたら…きっと「しあわせの“わ”」が広がっていくことでしょう。

朝の登校時間について

朝の登校は、午前7時50分から午前8時までの間に学校に着くようにお願いします。

それよりも早く登校されますと、児童管理が十分にできません。

7時50分よりも早く登校している分団につきましては、集合時刻や出発時刻を見直すよう、学校の地区別分団会等で声をかけていきます。

職員の出勤時刻が8時20分～となっていることから、ご協力をお願いします。